

各位家長大家好

本校為因應日本政府在 2022 年全面實施學校教學資訊化，計畫在 2021 年由小四至高三實施資訊化教學，分析資訊化教學優點如下：

1. 學生可以減少攜帶課本回家的數量，可以減輕書包的重量。
2. 學生可下載老師上課的內容，方便學生回家複習。
3. 透過人手一台平板電腦的教學，讓教學更生動、提高學生學習效果。
4. 最大的優點是老師可隨時透過人手一台的平板電腦測試，立即了解學生理解程度，提升學習成效。

人手一台的平板電腦是由學生購買，學校統一決定機型後，會將購買平板電腦的通知單及匯款單交貴子弟帶回，請於期限前將購買電腦所需款項匯至學校帳戶。資訊化教學已經是日本小、中、高學校的既定政策，敬請各位家長配合，以利本校資訊化教學的推展，如各位家長有任何疑問，各班可以召開家長會，由學校向家長們說明。

東京中華學校校長劉劍城敬上 2020.12.7

保護者各位

日本の小中学校では新学習指導要領において、2022 年度から「一人一台端末」の ICT 授業を全面実施することになりました。

本校では 2021 年度から ICT 授業を小学校 4 年生以上の学年で全面導入することが決定しました。ICT 授業は幾つかのメリットが挙げられます。

- 1、児童生徒が持ち帰る教科書等の量を減らせることができます。
- 2、授業内容をデータ化することによって何度も復習できます。
- 3、一人一台の端末授業によって、学習活動の充実が図れます。
- 4、一人一人の教育的ニーズや学習状況に応じ、効率よく学習ができます。

「一人一台端末」の授業や学習に必要なハードウェア等は、各ご家庭で負担していただきます。機種や運用システムなどの関係上、学校が統一購入することが必要です。購入に関するお知らせと振込用紙は後日お渡しします。是非、「一人一台端末」の授業導入にご協力をお願いします。必要であれば各クラスで保護者会を開いて説明をします。どうぞよろしくお願い致します。

東京中華学校校長 劉劍城

2020 年 12 月 7 日